

◇令和7年度(2025年度)予算要求内容に対するご意見・ご提案への対応(方針)

最終調整中

No.	ご意見・ご要望	対応(方針)
1	飯山駅前市有地宿泊施設について、改めてプロポーザル募集を行うことを睨んで次の事項に関するコンサルティング費又は調査費の予算計上の提案 ①宿泊施設について景観条例に基づき低層階とする ②比較的安価で宿泊できるホテルの需要 ③ホテル各階のフロアプラン ④宿泊施設とは別棟でテレワーク施設を併設する健康増進施設	今後の参考にさせていただきたい。
2	木島第2排水機場運転員の業者委託	現在、県営による当該排水機場の更新事業を進めており、並行して地元役員と運転管理体制の見直しについて協議中です。
3	訪問介護事業所の倒産を防ぐための補助 ①訪問介護基本報酬が引き下げられた分を市費で ②事業者の車両3,000円/台ガソリン高騰分の補助 ③訪問介護利用者7km以上50円/回上乗せ補助	社会福祉施設等価格高騰対策支援事業で介護・福祉事業者を対象にした燃料・光熱水費等に対する補助金を令和7年度(2025年度)予算(案)に計上し、その中で訪問・通所事業所にはガソリン代高騰分の加算を新たに見込んでいます。訪問介護報酬への直接支援の実施予定はありませんが、引き続き事業者の声をお聞きしてまいります。
4	小中学校における保健室でなくトイレへの生理用品の設置	トイレ備品(生理用品)を、令和3年度(2021年度)から各学校に配布し、現在も必要に応じて補充しています。設置場所については各学校の状況により各学校が判断していますが、いただいたご意見は各学校に伝えてまいります。
5	危機管理部設置は必要	組織機構改革に向けた検討を引き続き進めます。
6	城南中学校区の小学校統合の統合について、幅広くアンケート行うなど再検討、見直しをした方が良い。 (飯山、秋津、木島の各小学校ともクラス2桁の児童数を確保できる。)	城南中学校区の小学校については、『飯山の新たな学校づくり計画』(令和3年(2021年)1月 飯山市教育委員会)の中で、児童数の推移や施設の老朽化等を考慮し、概ね令和12年(2030年)頃開校を目標にしています。なお、新設・改修どちらの場合でも、多額の費用が必要となりますので、毎年の財政状況も見ながら、検討してまいります。
7	長電バス利用高齢者の負担軽減	令和7年度(2025年度)予算(案)に高齢者や免許返納者の負担軽減に対する経費を計上しました。
8	噴水のある池の整備	噴水のある池の整備については、建設費や維持管理費の面からも慎重な検討が必要であり、現在は実施の予定はありません。
9	半開きドーム型ステージの整備	新設には多額の経費が必要となることから、既存施設等の利用をいただくため、現在は計画がありません。
10	駅前公園に憲法9条の碑建立	市ではこれまでも平和学習の観点から、満蒙開拓記念館への中学3年生全員を対象とした訪問や広島平和記念式典への派遣、丸山邦雄氏顕彰碑の設置、同氏に係る副読本の作成などに取り組んでいます。今後も限られた財源の中で効果的に平和学習に取り組んでまいります。なお、全国に建てられている「9条の碑」は40か所ほどあり、県内でも中野市、長野市、上田市に建てられているようですが、建立主体のほとんどが個人や任意団体で、自治体が建立主体となっているか所はごくわずかのようです。
11	高齢者の免許返納対策	令和7年度(2025年度)予算(案)に高齢者や免許返納者の負担軽減に対する経費を計上しました。
12	圃場整備(区画面積を拡大、農地集) カラス駆除	【ほ場整備】 以前より複数農業者から同様の要望が出ており、農業再生センターにて学習会や会議を開催し、地域の合意形成へ向け話し合いを継続中です。 【カラス対応】 市猟友会の協力のもと、令和7年(2025年)春にカラスの一斉駆除の実施を計画しています。

No.	ご意見・ご要望	対応（方針）
13	冬期間の通学路確保のための小泉区内の歩道除雪	車道除雪の堆雪場が無くなることから、小泉区と協議しながら除雪方法の検討を行います。
14	専任教員支援員の積極的な活用 地域おこし協力隊の大幅な増員	【集落支援員】 現状のニーズを踏まえ令和7年度(2025年度)予算案に計上しました。地域や市の課題に応じて募集を行っています。課題の洗い出しについては、地域や活性化センター所長のヒアリングを行いながら進めています。 【地域おこし協力隊】 継続の隊員と新規隊員をあわせ令和7年度(2025年度)末35人を目標に令和7年度(2025年度)予算案に経費を計上しています。地域や市の課題とマッチングを図りながら採用しており、市民の皆さんへの広報も強化していきます。
15	勤労青少年ホームを児童センターとし残せないか。	新統合小学校には、児童クラブも併設され、また、高学年を対象として放課後子ども教室を開設すること等から、勤労者センターの児童センターを残す予定はございません。
16	城北小学校のスクールバスは充足しているのか。乗車時刻が早く、停留所も遠い。乗車時間も長くなり配慮が必要ではないか。	新統合小学校の通学方法については、令和4年度(2022年度)から保護者等の意見を聞きながら、これまでの通学基準を緩和する形で、通学方針を見直しました。また、限られたバス(台数・ドライバー)で運行します。児童・生徒の安全を第一に、現在お示ししている案でスタートしますが、大きな支障をきたす場合は個別に対応してたいと考えています。
17	統合開校後の子どもの心身の安定を図るために養護教諭の複数配置が必要	統合後の児童の心身の安定を図るために、学校の教職員全体で対応してまいります。(県の統合中核(正規)教員がR7年度(2025年度)まで配置される他、市費加配も開校当初は同規模の学校より手厚く(2名予定)配置します)
18	避難所設置を考慮して城南中1階にトイレ整備を考えていないのか	避難所として支障があったり、不足する場合には組み立て式トイレを設置し対応を考えております。令和7年度(2025年度)予算案に計上しています。
19	心の教室相談員設置事業 相談員6名皆さん会計年度任用職員になっているがプライバシー等微妙な問題があることから正規職員を複数にできないものか。また、各学校に相談員を配置することが望ましいと思うが	子どもへの対応は、校長を先頭に、高い知識と経験を持つ教職員がチームとして取り組んでいます。各学校には必要に応じて、専門的知識・資格を持つスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを派遣し、子ども達や家庭の相談に応じています。市費加配の心の教室相談員は、教職員と連携し子ども達と接することにより、子どもたちの心のケアを行っています。従いまして、心の教室相談員の正規職員配置は予定していません。
20	現行事業は教員関係と医師招聘に限られている奨学金制度の拡充	現在のところ奨学金制度の拡充の予定はありませんが、令和3年度(2021年度)から飯山市奨学生就職応援金事業補助を実施しており、令和6年度(2024年度)から補助金を拡充しております。
21	カーボンニュートラルについて2030年度目標達成に向けて省エネ住宅、自然エネルギーの推進に向けての補助事業の充実を求める。	再エネの導入と消費電力の削減による脱炭素化を図るため、補助制度の拡充し、令和7年度(2025年度)予算案に計上しています。
22	きめ細やかな避難所設置を避難しやすい場所に設置できないか。避難所設置の見直し。	避難は、まずは身の安全を確保することが大切で、すぐに避難所へ行かなければいけないということではありません。市では、災害の種類や特性に応じ、職員配置も鑑みて避難所を設置しています。このほかにも区等で開設する一時避難場所を設置しておりますので、現状で了承いただき、事前に避難方法を検討するなどご確認いただきたいと思います。
23	岳北分担金について昨年と比べ事業は変わらないようだが増額されている内容は。	エコパーク寒川の大規模改修が始まったことにより分担金が増額となります。
24	家族介護支援事業のおむつ給付事業の所得制限を外すことができないか。	おむつ代給付の所得制限を外すと現状の約5倍の人数が対象となります。また、おむつ代給付の財源となる国の補助金の廃止が予定されていることから、現状で所得制限を外す予定はありません。

No.	ご意見・ご要望	対応（方針）
25	市道改良事業について昨年より5,552千円約2割減になっているがどうしてか。必要に応じて市民の安全上事業ができる予算を。	各箇所の整備内容により必要に応じた事業費を算出しているため、年度事業費の増減が出ることとなります。
26	有害鳥獣対策緩衝帯の拡大や里山整備に予算計上を。	緩衝帯整備を行う「里山整備事業」および新統合小学校周辺の鳥獣対策等を目的とした森林整備を行う「みんなの森整備事業」を令和7年度(2025年度)予算案に計上しています。
27	農業従事者は肥料、飼料、燃油、資材などの高騰でこのまま続けられるか危惧する声が聞こえる。ここへの補助を検討出来ないか。	国、県においてきのご類生産資材高騰緊急対策・配合飼料価格高騰緊急対策が実施される予定です。飯山市としては市民生活全体を支援する予算を令和7年度(2025年度)予算案に計上しています。
28	飯山の伝統家屋（戸狩温泉地域などにある空き家など）による宿泊サービスの提供のための調査費等の計上について提案	戸狩観光協会等の話をお聞きしながら中長期的取組として研究して参ります。
29	旧城南中学校跡地の利活用のための調査費等の計上について提案 ①市民向けの健康増進施設の建設 ②千曲川などの河川の氾濫時や地震発生時における避難施設 ③リモートオフィスや企業等向けの研修施設や宿泊施設(リモートオフィスや研修施設等利用者向け)等	旧城南中学校の校舎については、耐震基準を満たしていない建物が多いため、利活用については建物の改修が必要となります。現状では校舎等の建物の耐震化予定はありません。
30	飯山駅周辺の経済課成果施策調査費の提案 JR上越妙高駅の西口の駅前に設置されているコンテナ利用の商業施設を参考にして、コンテナなどを利用した商業施設の設置などについて	既存の都市計画、規制等に基づき中長期的にまちづくりを進めてまいります。
31	飯山市と木島平村、野沢温泉村、柴村との合併のための調査費等の計上の提案	近隣市町村とは広域連合や一部事務組合といった既存の枠組みの中で行政事務の効率化やコスト削減を図っているところであり、現時点では調査費を計上する段階にはないと考えます。
32	保育園、小中学校の調理室への食器洗い機導入	食器洗い機の導入は調理員の負担軽減に繋がるため、将来的には必要な機器であると捉えています。しかし、現状では食洗器を設置するためには、調理室の増築工事が必要であり、1園当たり数百万円以上の経費が必要になるため、現場の調理員の声を聞きながら研究してまいります。なお、各小学校や中学校給食センターには食器洗い機を導入済みであり、城北小学校にも食器洗い機を導入します。
33	保育園、小中学校給食では7分つきお米に	本市では、地産の農産物使用に心がけており、お米に関しては、児童が田植えや稲刈りを行う学校米づくり事業により、生産されたお米も含め、全量市内産コシヒカリを使用しています。精米の指定は難しいと考えています。（令和6年度(2024年度)中学校給食に特別栽培米を1週間使用しました。）
34	保育園で0歳児、1歳児等に使用している紙おむつを布おむつへ切り替え	紙おむつについては、保護者負担になりますが、令和5年度(2023年度)から、希望者によるおむつのサブスクリプションの導入を開始しました。布おむつのレンタルについても、保護者負担になりますが、保護者の意見を聞きながら、検討してまいります。
35	藤沢区消雪パイプについて、消雪能力が2/3になっている。ポンプの更新など改善を望む。	水量減少の調査を行ったうえ、必要な対策を講じたいと考えております。
36	水道の耐震管への具体的な更新計画を提示してほしい。	総延長約380km(排泥管含)に対する耐震適合率は、令和4年度(2022年度)で12.8%です。また市で位置付けた重要給水施設管路(約62km)に対する耐震適合率は42.7%となっております。市では、全ての送・配水管を耐震管にする計画はありません。まずは、重要給水施設管路の耐震化を国の補助金を活用しながら進める計画としております。

No.	ご意見・ご要望	対応（方針）
37	農業経営継続支援金	国、県においてきのご類生産資材高騰緊急対策・配合飼料価格高騰緊急対策が実施される予定です。飯山市としては市民生活全体を支援する予算を令和7年度(2025年度)予算案に計上しています。
38	飯山駅前および飯山市街地の活性化を図るための調査費の計上について提案 ①飯山駅前には外国人を含む観光客向けの飲食店街を整備	地元商店街、飯山商工会議所等関係する皆様のご意見を伺いながら、都市計画等も踏まえ中長期的に研究していく必要があると考えます。
39	②商店街への駐車スペース整備、緑化推進	
40	③小規模公園、休憩スペース整備	
41	④サテライトオフィスやテレワーク用オフィスとして利用できるオフィスビルを飯山駅の周辺に設置	
42	⑤飯山駅前などの駅の近隣に、観光客等が見学できる雪室(ゆきむろ)の施設を設置	雪室の更なる利活用に向けた講演会開催等に要する経費を自然エネルギー活用事業において令和7年度(2025年度)予算案に計上しています。
43	「米どころ飯山」、米コンクール等PR経費拡充。	米ブランド化推進事業として令和7年度(2025年度)予算案に計上している中で対応してまいります。
44	狩猟資格取得費への助成	他自治体の状況を調査のうえ研究してまいります。
45	圃場整備費用、暗渠工事費用への助成の拡充	小規模施設改修等補助は令和7年度(2025年度)予算案に計上しています。拡充については研究してまいります。
46	義務教育、保育園給食費無償化 オーガニック給食を実現	本市では、地産の農産物使用に心がけており、お米に関しては、児童が田植えや稲刈りを行う学校米づくり事業により、生産されたお米も含め、全量市内産コシヒカリを使用しています。 市内の生産者の方々には有機JAS認証を取得していただき、適正な価格で使用してまいりたいと考えています。
47	水道のデジタル遠隔メーター化	水道メーターのデジタル遠隔化は、市でも研究を進めているところです。 冬期間の検針が可能となり漏水の早期発見や検針の省力化などのメリットが考えられますが、デジタルメーターが高額であること、個々のメーターに通信費がかかることを考えますと、現時点では検針員による検針経費よりコストがかかる状況のため実施予定はありません。 今後、デジタル遠隔メーターシステムも更なる技術革新が進むと思いますので、注視しつつ研究をしていきたいと考えております。
48	起業促進	創業セミナー、経営相談、起業支援補助金、資金融資等により起業促進を図っているところですが、飯山商工会議所等からお話をお聞きしながら利用しやすい内容、制度を研究して参ります。
49	子育て支援（パパ向けのサポート）	市では毎年『みんなで子育て』を発行し、本市の子育て支援内容をお知らせしています。また、令和6年度(2024年度)から飯山市こども女性家庭センター（相談窓口）を設置しています。遠慮なくご相談ください。
50	除雪機免許取得補助金	除雪事業者に対するオペレーター育成のための免許取得に係る補助制度を実施しています。
51	屋根補修費用補助金	個別の維持補修に係る費用への補助金については考えておりません。今後の参考とさせていただきますと考えております。

No.	ご意見・ご要望	対応（方針）
52	保育園、小中学校の有機給食の実施 まずは米、調味料から	本市では、地産の農産物使用に心がけており、お米に関しては、児童が田植えや稲刈りを行う学校米づくり事業により、生産されたお米も含め、全量市内産コシヒカリを使用しています。 市内の生産者の方々には有機JAS認証を取得していただき、適正な価格で使用してまいりたいと考えています。なお、現在は給食費は保護者負担です。 有機調味料については、各栄養士に繋がります。
53	動物の住処にならないように戸狩工場団地の利用・管理	農村地域への産業の導入の促進等に関する法律の制限により立地業種が限られていますが、企業誘致担当課としましては国・県に計画変更等を相談しつつ、引き続き企業誘致を進めて参ります。また、管理面では令和7年度(2025年度)中に全面草刈りを行う予定としております。
54	市道7-325の防犯灯増設（上野区～戸狩新田区）	他地区からも同様の要望が多数上がっていることから、予算に応じて対応していきたいと考えています。当該箇所については維持管理も含めた整備方法について地元区と協議中です。
55	飯山駅前および飯山市街地の活性化を図るための調査費の計上について提案 ①飯山駅前へのトレーラタイプの商業・宿泊施設の設置について	飯山飲食店組合、飯山商工会議所等と懇談を行いながら、都市計画等も踏まえ、中長期的に取組内容を研究して参りたいと考えております。
56	「米・食味分析鑑定コンクール」の誘致	誘致条件の把握や開催した場合の費用対効果等を勘案のうえ研究したいと考えます。（令和10年度(2028年度)までは開催地決定済）
57	投資目的の不動産購入や移住者の増加による観光地（斑尾高原）のニセコ化への懸念	令和6年(2024年)3月に策定した飯山市第3次国土利用計画—飯山市の市土に関する計画—において「国際化時代の土地利用への対応」を重点取組として掲げており、令和6年度(2024年度)は国土管理構想モデル事業（国交省直轄）や斑尾高原土地利用規制検討に着手し、令和7年度(2025年度)から斑尾高原の将来像「Madarao未来計画」を地元の皆様と策定し、国・新潟県・長野県・妙高市と協力し斑尾高原の新たなまちづくり・土地利用に係る規制誘導保全対策を策定してまいります。
58	戸狩温泉地域における夜空を愉しむためのLED導入	戸狩観光協会や街灯管理者の考えをお聞きする中で、中長期的取組として研究して参りたいと考えております。
59	菜の花公園ステージの活用	有効的活用方法について市民の自発的活動との連携等のアイデアをいただきながら研究してまいります。
60	市内中小企業の後継者不足について、広く地域内外から募集し、育成と金銭的支援を提案	飯山商工会議所等と連携して研究を進め、中長期的に必要な支援制度等を見直して参りたいと考えております。
61	12年と決められている若者住宅（戸建て）の入居期間について期間延長の検討を	近隣自治体の状況も考慮しながら入居期間に限らず、家賃、入居条件の見直しについて、研究して参りたいと考えております。
62	豪雪地帯であることを踏まえた住宅建設の補助額加算について検討を	補助額の加算については考えておりません。今後の参考とさせていただきますと考えております。
63	スキー人口の減少やリフト券の値上げなどの課題に対処するため太陽光を利用したリフト運行の実証実験を提案	国の補助制度などで、スキー場への太陽光パネルの設置に適した制度があれば、事業者と情報共有して実現が可能か研究したい。
64	第一子からの未満児保育の無償化	第一子からの未満児保育料の保育料収入は令和6年度(2024年度)予算で、約2,000万円です（無償化により保育料収入が減少します）。また、1歳以上の保育園に入園しないお子さんへの支援も必要と考えます。保育料の無償化及び未入園の家庭への支援は子育て世帯への負担軽減にもなりますので、今後検討してまいります。

No.	ご意見・ご要望	対応（方針）
65	電柱の地中化の推進 まずは小管から	景観形成事業を推進すべく、飯山市では飯山駅周辺整備において「電柱電線裏配線化」により駅前の景観に配慮してきました。また、飯山城址公園内の電気契約統廃合により城郭内の無電柱化も進めてきました。今回ご提案の電柱電線地中化は電力事業者負担も伴う事業であります。このため膨大なコストと長い期間を要します。これまで飯山市が進めてきた「裏配線化」や、景観届出時における「電柱建柱位置のコントロール」などの手法を用いて、飯山市全域の景観形成推進のために、飯山市景観協議会や電気通信事業者と協力して進めてまいります。
66	外国人居住比率が高い環境を最大限に活かした教育として、英語の会話やコミュニケーション能力を高めるカリキュラムを導入することを提案	本市では、英語専科の教員を小学校にも配置する他、英語指導助手（ALT）を5名、9校に配置しています。また、グローバルな視野を広げるため、豪州の学校との国際交流事業にも取り組んでいます。引き続き、コミュニケーション能力を高める英語学習に取り組んでまいります。（なお、現在の教科書でも、タブレットでQRコードを読み込むことにより、ネイティブ英語を聞くこと、話すことはできます。）
67	農業の付加価値創出の施策として、「食育」という観点を踏まえつつ、農家と連携して地域社会全体で農業を支える体制を作り上げることが重要であり、オーガニック給食の提供や、有機JAS認定を受けた農家や法人の増加を促す取り組みが必要である。	生産者や給食関係者等による勉強会や意見交換会の場を持ち、方向性の検討を進めてまいります。
68	廃校の活用について地域住民や関係者の意見を踏まえ、特に施設の運営においては、地域コミュニティとの連携を強化し、利用者の多様なニーズに対応できる柔軟な運営の実現を目指してほしい。 ①子育て支援施設、アクティビティとしての活用 ②アウトドア等の利用としての活用 ③高校生向けの学びと交流の場の確保 ④子育て支援から若者、シニア層まで幅広い世代が利用できる複合型施設	旧城南中学校については、校舎建物の耐震化が必要となりますが、閉校となる小学校4校については、校舎は耐震基準を満たしています。現在、跡地の利活用アイデア募集を実施しておりますので、こちらへのご意見をお願い致します。
69	森林整備のワークショップの開催などソフト事業への森林環境譲与税の活用	民間団体等が行うソフト事業への支援について研究してまいります。
70	法伝寺南側水路にホタルが生息している。水路の修繕と不耕作地へのホタル水路の整備の提案	雪融け後現地立会を行い、現状把握したうえ検討してまいります。
71	観光施設指定管理については、コロナ期に入り、大幅な収入減となる中で、観光施設の存続を目的に、赤字部分補填する意味合いから補助金から委託料に変更した経過がある。コロナの収束後にもかかわらず、赤字体質が変わらない現状を見直す時期かと思う。民間企業であれば、赤字事業が長期化したら、事業モデルそのものを見直すのが一般的であり、令和7年度（2025年度）も継続するにあたり、観光施設指定管理事業の方向性を説明する必要がある。また、指定管理料の算出データを示し、市議会において審議する必要がある。	信州いいやま観光局へ支出している観光施設の指定管理委託料については公益事業に係る過去3年間の収支をもとに算定しています。公益事業とは本来市が担う施設管理、観光案内等で利益を見込むことができない業務であることから、必然的に赤字となる人件費等について市が負担しているものです。観光施設の指定管理者の指定、委託期間、委託料等についてはすべて議会の議決を要するため、引き続き丁寧に議会への説明を行ってまいります。
72	1Fに区長要望を聞く課設置	総合案内がその機能を果たしていると考えています。対応が不足している部分があるとするれば、まずは運用変更で対応できないか研究したいと考えます。
73	昨今のインバウンド対応への観光局パワーアップと飯山がテレビ番組等で取り上げられる場合の情報発信	信州いいやま観光局と情報を共有し、市民の皆さまに速やかに情報が届くよう努めて参ります。
74	雪で苦しめられる冬期だけでも住民税、固定資産税の減税	市財政への影響を考えると税負担の軽減を進めることは現状では困難と考えます。冬期間の不安・負担軽減と安全・安心な暮らしを確保するために必要な施策（雪かき支援事業や玄関先除雪支援事業等）を引き続き進めることでご理解いただくようお願いいたします。

No.	ご意見・ご要望	対応（方針）
75	市職員の各地区責任者宅の訪問、要望の聞き取り	地区活性化センターがその機能を果たしていると考えています。対応が不足している部分があるとするれば、センター職員と協議調整を進めたい。
76	駅前ホテルへの提案 ①高齢化に伴い多くの高齢者が施設を利用したいができない現状において部屋数の半分を高齢者施設に ②100人程度で利用できる会議室	今後の参考にさせていただきたい。
77	かじか亭についての要望 ①使用不可となっている2階の改修 ②外壁木部の塗装 ③シロアリ駆除	シロアリ対応や外壁修繕は、必要に応じ中長期的に対応してまいります。2階部は現時点改修の予定はありません。
78	非核平和都市宣言のしるし建立	当市では「非核平和都市宣言のしるし建立」について計画はありません。 市ではこれまでも平和学習の観点から、満蒙開拓記念館への中学3年生全員を対象とした訪問や広島平和記念式典への派遣、丸山邦雄氏顕彰碑の設置、同氏に係る副読本の作成などに取り組んでいます。今後も限られた財源の中で効果的に平和学習に取り組んでまいります。
79	宿泊エリア向けの公共交通機関について ①オンライン予約システム付きのバスサービス ②市内でライドシェアや配車アプリが使用可能となる条例制定 ③バスの増便 ④戸狩とかまくら村を結ぶ有料送迎サービス ⑤週末の電車、バスの増便	観光二次交通におけるバスの本数や路線の拡充については引き続き交通事業者と協議を行ってまいります。また、ライドシェア導入については道路運送法の規定、先進地の取組等を参考に交通事業者と相談しているところです。公共交通利便性向上には交通事業者による対応が必要不可欠であり、地域の実情に見合ったシステム構築に向け、飯山市地域公共交通会議を通じた取組を進めて参りたいと考えております。
80	インバウンド観光促進 ①インバウンド担当スタッフを信州いいやま観光局に配置 ②エリアごとの課題の調査、分析による観光プランの作成 ③国などの補助金利用、申請のサポート ④観光振興計画の立案 ⑤マーケティング強化による飯山の認知度向上	地域のため斑尾高原観光協会、戸狩観光協会、小菅・北竜湖観光協会等地域を代表する団体が主体となり、DMOである信州いいやま観光局と連携して取り組むことが必要であり、主体的取組に対し必要な支援を行うことが市の役割と考えております。
81	高齢者の通院、買い物の移動手段集落活動支援など、民業を圧迫しない助け合い事業、システムの構築	買物弱者対策として、令和6年度（2024年度）から移動スーパー「スマイルムーン」を運行しています。高齢者の通院や買い物の移動につきましては、令和7年度（2025年度）予算案に高齢者や免許返納者の負担軽減に対する経費を計上しました。 地域における助け合いシステムの構築につきましては、先進事例を参考に研究してまいりたいと考えております。
82	補聴器を必要としている者は増加しているが高額で買えない。補聴器購入の助成の拡充と補助制度のPRを。	高齢者全般の課題として国が明確な基準を定め、補聴器購入に対する公的補助制度創設を含めた対策を講じる必要があると捉え、県内他市とともに国県へ要望しているところです。市助成額の増額は予定しておりませんが、引き続き制度の周知に努めてまいります。